

平成28年 第1回臨時会  
平成28年 2月22日

# 松川町議会会議録



松 川 町 議 会

平成28年

第 1 回 臨 時 会

# 平成28年第1回松川町議会臨時会

会 期

平成 28年2月22日 1日間

日 程 表

月日	曜日	日 程	頁
2.22	月	開 会 平成28年2月22日(月曜日) 午前11時00分 開会宣告 議事日程の報告 日程第 1 会議録署名議員の指名 日程第 2 会期の決定 日程第 3 町長あいさつ 日程第 4 専決処分事項の承認(1件) 承認第1号 日程第 5 議案審議(7件) 議案第1号～第7号 日程第12 町長あいさつ 閉会宣言	9       13  14  26

## 付議議案および議決結果一覧表

### 《 承認議案 》

議案番号	議 案 名	上程月日	議決月日	結 果	議決頁
承認第1号	平成27年度松川町一般会計補正予算 (第6回) について (専決第6号)	2月22日	2月22日	承認	13

### 《 議案審議 》

議案番号	議 案 名	上程月日	議決月日	結 果	議決頁
議案第1号	第5次松川町総合計画について	2月22日	2月22日	可決	14
議案第2号	松川町一般職の職員の給与に関する条例 の一部を改正する条例の制定について	2月22日	2月22日	可決	16
議案第3号	平成27年度松川町一般会計補正予算 (第7回) について	2月22日	2月22日	可決	17
議案第4号	平成27年度松川町公共下水道事業特別 会計補正予算 (第4回) について	2月22日	2月22日	可決	
議案第5号	平成27年度松川町発電事業特別会計補 正予算 (第2回) について	2月22日	2月22日	可決	
議案第6号	平成27年度松川町水道事業会計補正予 算 (第3回) について	2月22日	2月22日	可決	
議案第7号	旧国土交通省官舎及び土地等の買入れに ついて	2月22日	2月22日	可決	25

平成28年 松川町議会 第1回臨時会  
(第 1 日 目)

# 平成28年第1回松川町議会臨時会会議録 ( 第 1 日 目 )

平成28年2月22日(月曜日)

午前11時00分 開議

開会宣告

議事日程の報告

日 程

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 会期の決定

第 3 町長あいさつ

第 4 第 4 専決処分事項の承認

承認第 1号 平成27年度松川町一般会計補正予算(第6回)について(専決第6号)

第 5 議案第 1号 第5次松川町総合計画について

第 6 議案第 2号 松川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第 7 議案第 3号 平成27年度松川町一般会計補正予算(第7回)について

第 8 議案第 4号 平成27年度松川町公共下水道事業特別会計補正予算(第4回)について

第 9 議案第 5号 平成27年度松川町発電事業特別会計補正予算(第2回)について

第10 議案第 6号 平成27年度松川町水道事業会計補正予算(第3回)について

第11 議案第 7号 旧国土交通省官舎及び土地等の買入れについて

第12 町長あいさつ

閉会宣言

出席議員 14名

(別表のとおり)

---

欠席議員            0名

---

地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者の職・氏名

(別表のとおり)

---

本会議に職務のため出席した者の職・氏名

(別表のとおり)

---

---

## 開会宣告

○議長（関 克義） 出席議員が定足数に達しておりますので、ただいまから平成28年第1回松川町議会臨時会を開会いたします。

---

## 議事日程の報告

○議長（関 克義） 議事日程の報告であります。本日の日程につきましてはお手元に配布のとおりであります。

本日の臨時会に理事者、各課長、局長の出席を求めています。

株式会社チャンネル・ユ一の取材を許可してあります。

---

## === 日程第1 会議録署名議員の指名 ===

○議長（関 克義） 日程第1、会議録署名議員の指名についてであります。会議規則第119条の規定により12番、米山由子議員、13番、白川靖浩議員を指名いたします。

---

## === 日程第2 会期の決定 ===

○議長（関 克義） 日程第2、会期の決定についてお諮りいたします。

本臨時会の会期につきましては、本日1日限りとしたいと思いますが、これに異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（関 克義） 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日と決定いたしました。

---

## === 日程第3 町長あいさつ ===

○議長（関 克義） 日程第3、町長あいさつであります。

深津町長、お願いします。

○町長（深津 徹） 2月も半ばを過ぎまして、保育園、小中学校の卒園式、卒業式、あるいは入学式等の日程が私のところにもまいりました。そんな季節になりました。

本日平成28年第1回の松川町議会臨時会をお願いをしましたところ、議員各位には公私ともにお忙しい中、全員のご出席をいただき大変にありがとうございます。また、



前段での全協等大変にお世話様になります。

本日臨時会をお願いをいたしましたのは、松川町の第5次総合計画の答申を2月の10日にいただきました。10日の日には合わせて4つの個別計画についても答申をいただきました。健康問題、それから福祉、それから環境、そして男女共同参画、4つの個別案件の計画についての答申をいただき、その最上位にあります松川町の総合計画、平成31年までの計画でございますけれども、この2年間にわたりご協議をいただき、策定委員会、審議会を経まして、本日議会の皆様方に上程するものでございます。

その目指すところは、「みんなで育てよう、一人一人が輝く笑顔あふれるまち」ということを将来像に掲げております。そして「皆さんの思いを叶えていこう」「住みよい町をつくっていこう」3つの目標を掲げ、その下にそれぞれの個別の計画、308項目にわたります計画を立てたところでございます。

今日、皆様方にお諮らいをし、お認めいただいたならば、またその事業に向けて邁進してまいりたいというふうに思っている次第でございます。

また、年が明けましてから1月、2月毎年のことでありますけれども、健康を考える集会、福祉を考える集会、まさに地域住民の皆様方が主体になって開催されます2つの大きな考える集会在開かれております。

健康を考える集会是第40回。そして福祉を考える集会是第34回ということで、非常に長きにわたり、先人の皆様方が築き上げてきていただいた集会でございます。

日本全国から1年間を通しますと、健康、福祉、どちらの視察も多くの市町村が松川町に訪れているという状況下でございます。これらまた、私どもが今現在、健康、福祉について、それぞれの施策を遂行するにあたって、そうした基本があつてこそというふうに先人の皆様方に感謝を申し上げますとともに、こうした地域住民の皆さん方の力をこれからも活かしてまいりたいというふうに考えているところでございます。

私も参加をし、2つの集会、それぞれ分科会ということに分かれまして、少人数の中で意見交換が行われます。そして全員のみんが一言ずつ発言をする。その発言の内容というものは、地域の住民生活に密着した非常に重みのあるご意見ばかりでございます。

そうしたことを、行政としてもしっかりと受け止める中で様々な事業の展開を図ってまいりたいというふうに思っております。

つい先日行われました福祉の集会におきましては、昨年と今年2年間にわたりまして、「認知症」ということを重点に話し合いが行われました。様々なこれからの会合、福祉

政策の中で、やはりその根源にあるのは認知症ではないかという思いを持っております。これから3月定例会にも上程をいたしてまいりますけれども、認知症予防ということに対して、力を入れてまいりたいというふうに考えているところでございます。

また、3月定例会を控えております。予算等上程をいたしてまいりますけれども、今まで総合計画で述べていること。それから私自身が町長として少しでも住みよい町、住んで良かったまち、住みたいまちづくりのための政策、様々また皆様方に諮ってまいりたいというふうに思っている次第でございます。

私、先日、ジャイカの招待でコスタリカの方に一週間行ってまいりました。直近の議会冒頭でございますので、少しお話をしておきたいというふうに思っております。

平成23年度以来、10回にわたりまして、ジャイカの国際協力に松川町も受け入れ、地域の皆様方にも協力をいただき、交流を進めてまいりました。今回、ジャイカからそういったことで感謝の思いもありましたでしょうし、松川町でやっているこうした国際協力が、実際に現場でどのように活かされているかというようなことも見てもらいたいというように思っておりまして、農業担当職員と2人一週間あまり行ってまいりました。

日本よりはちょうどパナマの北側でございます。人口は400万人少しということでございます。くだもの、コーヒーが盛んな農業立国であるというふうに思っております。

そして向こうの農業の現状等をも見させていただきました。日本よりもかなり遅れておりますけれども、非常に農業に対して前向きでございます。循環型農業を目指す、あるいは環境ということに非常に力を入れております。

まず、目立ったのが放牧でございます。牛を飼っております。そしてその糞尿等をまたエネルギー、あるいは肥料として使って、有機農法、循環型農業を目指しております。非常に不便な中で、そうした形をとられている。

それから国民の皆さんが非常に前向き、プラス発想であるということを感じた次第でございます。

そして思ったことは、私ども日本は先進国と言われます。コスタリカは、発展途上国、あるいは後進国の分類に入るんじゃないかと思っておりますけれども、先進国とはなんぞや、後進国とはなんぞやという思いを強く抱きました。その国民の皆さんたちが非常に明るい形の中で、不便ではありますけれども、非常に農業に取り組まれている姿、何が先進国で何が後進国か、そういったことをふっと感じた次第でございます。

そして思ったことは、コスタリカは比較的政情が安定しております。平和であるということでございます。平和であってこそ初めて、国民の皆さんがああして自分たちの仕

事に取り組まれる。これも私の強い胸に迫った課題でございます。

これが国によっては内紛、お隣の国、あるいは常に爆弾を気にしながらやっている国もたくさんあるわけでございますけれども、そうした中では決してああした考え、前向きな考えは出てこないということ。平和であるということが、いかにその国の住民にとって大切なことだということも痛感した事案でございます。

2つの市町を訪問をし、市の中でも講演会、あるいは意見交換会等もやってまいりました。また、国の農牧省、副大臣の歓迎を受けて、また農牧省の中で松川町の取り組み等についてもお話をしてきたところでございます。

こうした交流が国際的な協力というもの、日本にも感謝をしております。それから松川町にも非常に感謝をしておられました。国際協力というものを、私どもも惜しむものではございません。しかしながら、やはり遠くの国でございます。行き来をしていくということには、非常に難しい一面もあるというふうに考えております。

28年度、またジャイカの協力ということで、日本を訪れる計画もできております。そういったものについては、しっかりと受け止めてまいりたいというふうに考えております。

ただ、松川町が今、町の力、大きさ、あるいは職員の中で国際交流を担当としている部署はございません。そうした中で、協力をしていくということでございますので、自ずと限られる一面もあろうかというふうに思いますけれども、やはりこれからグローバル社会の中で果たせれる協力はしてまいりたいというふうに思っている次第でございます。

それからもう1点、東京オリンピックのホストタウン構想についてでございます。

これにつきましても、コスタリカの日本大使と会食をする中で、私の方から提案をいたしました。スポーツ振興、あるいは地域の活性化、あるいは諸々の考えの中でお話をしたところでございますけれども、日本の今、内閣府が進めておりますホストタウン構想、今全国で第一募集が終わりまして、44市町村、長野県の中では駒ヶ根市と佐久市が手を上げておりますけれども、これから二次募集、三次募集というのがあるかというふうに思いますけれども、生涯学習課、まちづくり政策課、産業観光、それらの連携をとる中で、精査をしてまいりたいというふうに考えております。

国も大きな予算を組んで力を入れていくものというふうに思っておりますので、また精査をしてまいりたいというふうに思っております。

本日、上程いたします案件につきましては、第5次の松川町の総合計画、それと補正

予算案、27年度の補正予算案でございます。27年度の補正予算案の中には、大きな金額を償還金という名目で上程がされております。2,000万円を超えるという非常に大きな償還金でございます。

福祉政策の中でこうしたこと、毎年のことですけれども、不可抗力という分野のないということはありませんけれども、今回こうして大きな補正予算案を組んで、償還金を返していくということにつきましては、非常に責任者としても残念なことだというふうに思っております。

決して毎年ゼロということはないわけでございますけれども、そうしたこと、今後またしっかりと精査をする中でやってまいりたいというふうに思っている次第でございます。

本日上程いたします案件、ご審議をいただきまして、お認めいただくことをお願いを申し上げます、私からのあいさつといたします。

よろしく願いをいたします。

---

=== 日程第4 専決処分事項の承認 ===

◇ 承認第1号 平成27年度松川町一般会計補正予算（第6回）について（専決第6号）

○議長（関 克義） 日程第4、専決処分事項の承認について、承認第1号、平成27年度松川町一般会計補正予算（第6回）について（専決第6号）を議題といたします。

説明を求めます。吉澤副町長。

○副町長（吉澤澄久） それでは承認第1号をお願いいたします。

＝ 承認第1号朗読・説明 ＝

○議長（関 克義） 説明を終わります。

質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（関 克義） 質疑なしと認めます。

質疑を終結し、討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（関 克義） 討論なしと認めます。

採決を行います。

承認第1号について、承認することに賛成の方の起立を求めます。

（起立13名）

○議長（関 克義） 全員賛成であります。

よって、承認第1号、平成27年度松川町一般会計補正予算（第6回）について（専決第6号）は、原案のとおり承認されました。

---

== 日程第5 議案審議 ==

◇ 議案第1号 第5次松川町総合計画について

○議長（関 克義） 日程第5、議案第1号、第5次松川町総合計画についてを議題といたします。

説明を求めます。米山まちづくり政策課長。

○まちづくり政策課長（米山政則） それでは議案第1号をお願いいたします。

= 議案第1号 朗読・説明 =

○議長（関 克義） 説明を終わります。

質疑を行います。質疑はありますか。

坂本議員。

○4番（坂本勇治） この第5次総合計画につきましては、非常に中身の濃い、精査された様々な団体から意見を聞いて作った総合計画だと思います。

これが実行されれば、当然松川町良くなると確信しておりますが、1点お聞きしたいのが、様々な意見をお聞きした中で、これから4年間の間にできること、できないこと、あるいは第4次総合計画までに行ってきた完了したこと。

それと当然こういう計画ができれば、職員の負担、あるいは予算といった面が必ず出てくるわけで、そこら辺を精査する中ですべてできるのかどうか、あるいはやむを得なくこの計画から削ったもの等ありましたら説明をお願いします。

○議長（関 克義） 米山まちづくり政策課長。

○まちづくり政策課長（米山政則） この計画の策定にあたりましては、非常に多くの町民の皆様方のご意見等をいただく中で策定に至っております。

そんな中で、第4次の総合計画からさらに発展をいたしまして、第5次の総合計画の中に盛り込んだ事業もございますし、完了したものについては終了というような形をさせていただいております。

いずれにしても、この第5次総合計画の進捗、実行にあたりましては、PDCAサイクルをきちっといたしまして、評価をしながら、必要なものはさらに拡充等していきますし、改めて改善というような形も手法もとりながら進めてまいりたいというふう

に考えています。

○議長（関 克義） 坂本議員。

○4番（坂本勇治） 先ほど町長も言いました国際交流とか、新しいこれに必ずしも言葉として載ってこない部分というのも出てくるかと思えます。

計画の中でこの4年間、どこまで進めるか、完了するということが無理かと思えますが、ぜひその取捨選択ということも考えながら、ただ増やしていくのではない事業という計画ということも考えながら、ぜひたまたまP D C Aでこれを計画どおりに進めていくという話をお聞きしましたので、計画に沿ってよりよいまちづくり励んでいただきたいと思えます。

以上です。

○議長（関 克義） そのほかございますでしょうか。

加賀田議員。

○1番（加賀田亮） 私も坂本議員同様に、非常によくできた計画であるなど思っております。

先ほどの全協の場でも橋本議員からご指摘がありましたが、この膨大な数の事業を取り組むにあたって、やはり目標は目標としてよろしいかと思えますけれども、いわゆる今、答弁にありましたP D C Aを回すというふうなことをおっしゃいましたので、まずどのようにしてP、計画を立てていくか、これを4年間で達成していくのかというふうなプラン作りというのは早急に行う必要があるんじゃないかなというふうに思えます。

着手するのが2年後3年後では、期待どおりの効果が得られないことも多いんじゃないかなというふうに思えます。そのPの部分のこの4年間、4年後の目標にかけて毎年度毎年度ここまでやっていく、ここまでやっていくというふうな行程管理、進捗管理、こういったもののプラン作りというのをどの時期ぐらいまでを目処に作成するおつもりか答弁いただきたいと思えます。

○議長（関 克義） 米山課長。

○まちづくり政策課長（米山政則） このプランといいますか、総合計画に沿ってどのように実行していくかということでございますけれども、現在も町では各課ごとで組織目標というのを毎年立ててございます。この組織目標と総合計画というのが、今まで必ずしも一致をしているというところではなかったかと思えます。

今回、この第5次の総合計画、その後の進捗にあたりましては、この組織目標と連動をさせまして、この組織目標をまた毎年評価していく中で見直していく。それを4年間の中で組織目標の中で評価をしながら、必要な部分、また改善していく部分について、

改めてその検討をしていくという形で考えております。

○議長（関 克義） 加賀田議員。

○1番（加賀田亮） 組織目標の中でと、そこで細かく砕いていくというふうなお話だったか  
と思います。

そのような形で、四半期ごとに今までも報告いただいておりますし、鋭意皆さん取り  
組んでおられるというふうには理解しております。

おっしゃるように、少し総合計画と乖離したことがあったりとか、また突発的な事情  
により変更をしなければいけないことも多々あるのではないかなというふうには思いま  
すが、総合計画というこの中長期目標を立てたからには、なるべくぶれずに、一貫して  
走り抜くというふうなことがやはり大事かなというふうに思いますので、期待も込めま  
して要望として質問を閉じたいと思います。

○議長（関 克義） そのほかありますか。

（「なし」との声あり）

○議長（関 克義） 質疑なしと認めます。

質疑を終結し、討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（関 克義） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第1号について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立13名）

○議長（関 克義） 全員賛成であります。

よって、議案第1号、第5次松川町総合計画については、原案のとおり可決されまし  
た。

---

◇ 議案第2号 松川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定につ  
いて

○議長（関 克義） 日程第6、議案第2号、松川町一般職の職員の給与に関する条例の一部  
を改正する条例の制定についてを議題といたします。

説明を求めます。塩倉総務課長。

○総務課長（塩倉智文） それではお願いいたします。

＝ 議案第2号朗読・説明 ＝

○議長（関 克義） 説明を終わります。

質疑を行います。質疑はありませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（関 克義） 質疑なしと認めます。

質疑を終結し、討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（関 克義） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第2号について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（関 克義） 全員賛成であります。

よって、議案第2号、松川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定については、原案のとおり可決されました。

---

◇ 議案第3号 平成27年度松川町一般会計補正予算（第7回）について

◇ 議案第4号 平成27年度松川町公共下水道事業特別会計補正予算（第4回）について

◇ 議案第5号 平成27年度松川町発電事業特別会計補正予算（第2回）について

◇ 議案第6号 平成27年度松川町水道事業会計補正予算（第3回）について

○議長（関 克義） 日程第7、議案第3号、平成27年度松川町一般会計補正予算（第7回）

について、日程第8、議案第4号、平成27年度松川町公共下水道事業特別会計補正予算（第4回）について、日程第9、議案第5号、平成27年度松川町発電事業特別会計補正予算（第2回）について、日程第10、議案第6号、平成27年度松川町水道事業会計補正予算（第3回）についてを一括議題といたします。

説明を求めます。吉澤副町長。

○副町長（吉澤澄久） それでは議案第3号をお願いいたします。

＝ 議案第3号・第4号・第5号・第6号 朗読・説明 ＝

○議長（関 克義） 説明を終わります。

これより議案第3号から6号について質疑を行います。

質問者にあつては、会計名、ページ等明示し、発言をお願いいたします。

質疑はありませんか。

熊谷議員。



○5番（熊谷宗明） それでは質問させていただきます。

一般会計補正予算歳出9ページ、2目道路橋梁維持費であります。副町長より除雪対策費用ということでお話がありましたが、今年は2014年2月8日・2月14日のような大雪による災害もなく、雨等によりまして大きな雪害がなかったと思います。

それにおいて、1月に10cm以上の雪が何回か降りまして、そのための補正額600万円が上程されているわけでありましたが、融雪剤の増、道路応急補修費の増100万円ずつで200万円、除雪業務委託料増で400万円ということでありましたが、これについて、さらなる詳細な説明を1点お願いしたいと思います。

○議長（関 克義） 田中建設課長。

○建設課長（田中 学） ご質問ありました今年の除雪の関係でございます。大きく2回の除雪を行っております。1回目は1月の18から20日、18・19・20日までのこれが寒波がきた時でございます。そのあと1月の23・24・25とやはりそのあともう一回寒波があった状況でございます。

今年の除雪につきましては、雪の量は少なかったわけですが、非常にシミが多かったということで、今年の場合には塩カル散布に要した費用が非常に大きかったわけでありまして。時間にしますと、塩カル散布の時間数は150時間を業者の方で委託してやってもらったところであります。それに対しまして除雪の方につきましては、68時間というようなことで、倍以上塩カル散布の方にかかってしまったということでございます。

特にやはり広域農道ですとか、部奈坂ですとか、あるいは大柏等々、日陰で凍結が心配されるところを中心に行っていたところでございます。

今回足りなくなった部分と今後3月末まででありますけれども、その対応をするための費用を盛らせていただいたということでございます。

塩カルにつきましても、塩カルの方は購入は今年既に1,265体の方を購入しておりますが、これからのことも含めましてその対応をしたいというものであります。

また、維持費の方で100万円ほど計上してありますけれども、これの主な内容につきましては、雪ですとかいろいろ特に支障木、倒木があったわけです。倒木をはじめ年間を通じて道路にかかる支障木の処理に大きなお金を要しております。

さらに3月になりますと、シミが緩みまして、路面のやっぱり毎年なるんですけど、路面の痛んできているところが目立ちますので、それらの補修に充てたいというものでございます。

よろしくお願ひいたします。

○議長（関 克義） 熊谷議員。

○5番（熊谷宗明） 詳しく説明していただきました。

特にシミが強かったというようなことで、塩カル散布に時間を要したというので額も大きくなってきたということでもあります。

1月は、私も高冷地でありますので、10cm以上積雪があったわけです。

これにつきましては、除排雪交付金というのを創設しまして、町としては自治会が申請をして、その補助金として交付金ういだすというような形をとっておりますが、その点については総務課だと思いますが、どのくらいのそれについての交付をされたか、そんな点をお聞きしたいと思ひます。

○議長（関 克義） 塩倉総務課長。

○総務課長（塩倉智文） 除排雪、地域ぐるみの除排雪交付金でございますけれども、毎年3月31日で締め切りまして交付をするというスタイルをしております。

少しずつ申請は出ておりますけれども、予算上72自治会分の3,000円ということとは3時間分の2回分を見ておりますので、予算内で治まるという見込みでおります。

よろしくお願ひいたします。

○議長（関 克義） 熊谷議員。

○5番（熊谷宗明） 各自治会からのそういった交付の申請はなかったということによろしいですか。

○議長（関 克義） 塩倉課長。

○総務課長（塩倉智文） 失礼しました。

今、とりまとめをしておりますして、少しずつ出はしておりますけれども、すべてをとりまとめはおりませんので、把握できていないのが現状でございます。

○議長（関 克義） 熊谷議員。

○5番（熊谷宗明） そんなような交付金があるということでもありますので、これからまだ上雪という湿った雪が降る可能性もあるわけで、それなりに2014年の大雪のところから建設課、それから除排雪の事業者の皆さんと協議を重ねながらスピーディーに除雪ができるようになってきていると思ひますが、そこら辺の会合等で年間どのぐらいそんな会合を持ってこの除排雪に対して検討をされているか、そういったことで生活道路の安全を確保するという点では、住民にとって非常にこれからも大切なことだと思ひますので、そこら辺についてどんな協議をされて今後に向けた方針というか、そんなお考えを

持っているかお聞きしたいと思います。

○議長（関 克義） 田中課長。

○建設課長（田中 学） 除雪対策の打ち合わせ協議等については、まず11月の半ばに県の建設事務所の方で、この飯伊地区の除雪対策、また今年の方針、今年の単価等々説明があつて、それに出席し、市町村からの意見等も述べながらやっておるところであります。

それを受けまして、11月の末になりますけれど、町の方で除雪対策会議の方をやりませんが、前段でやっぱり主要な業者を集めまして、今年の方針を打ち合わせまして、おおむねこれでじゃあいこうじゃないかといったところで、正式にそのあと除雪対策会議ということで、11月の下旬になりますが行っております。

それでこれで終わりますして、また3月末、また年明けあたりに主要な業者を集めまして、反省会等をやっていきたいと思っております。

また、ご意見等ありましたらお伝えいただければと思います。

○議長（関 克義） ほか質疑ございますか。

間瀬議員。

○10番（間瀬重男） 1点お伺いをします。

一般会計の10ページであります。社会教育費の旧東小学校管理費160万円の補正が出ておりますが、ランチルームの屋根の雨漏りの補修ということですが、これはいつ頃から雨漏りが始まってどんなような状況か。

それから改修160万円ということですが、全面改修なのか、部分改修なのか、その辺をお伺いいたします。

○議長（関 克義） 小木曾生涯学習課長。

○生涯学習課長（小木曾雅彦） それではよろしく願いいたします。

ランチルームの雨漏りに関してなんですけれど、12月の降雨及び積雪により雨漏りが発覚をしております。

そこで調査を行ったところ、トップライト、自然光を光を入れる明かり取り、トップライト、それが6カ所ございまして、そのコーキングの部分が過去にコーキングをやったんですが、その部分がだいぶ弱くなって、そこからが雨漏りの原因であるというような調査結果でございました。

それで今回行う工事なのですが、全面ポリカーボネート板というものを全面に張りまして、全体を覆うということが一つ。それと天井盤、吸音板というらしいんですが、その部分を全部染みがついておりますので、それを全部入れ替えるというような工事で1

60万円お願いするものでございます。

よろしく願いいたします。

○議長（関 克義） 間瀬議員。

○10番（間瀬重男） 状況についてはよくわかりました。

あそこのランチルームは、やはり屋根の勾配がとろいということ、それからトップライトがあるということで、やはり雨漏りのしやすい状況かなと思います。それとやはりコーキングというのはやっぱり劣化しますので、ある程度定期的に補修の必要もあるところかと思えます。

状況についてはわかりましたので結構であります。

○議長（関 克義） そのほか質疑ございますか。

松井議員。

○11番（松井悦子） 太陽光発電事業の特別会計です。議案第5号のところで、これで今回の補正で、ほぼこの売電事業というものに対する予算計上というものがほぼ終わって、これからいくつかの町の施設の屋根に太陽光発電事業が、これから売電事業が開始をされていくということになるかと思えます。公民館に関しては少しまだ先ですけども、一応予算としては計上されたということになるかと思えます。

それでこれで事業といいますか、一応経営というか、そういった形でこの推進をされていくというふうに思いますが、確か町の基金から繰り入れをして、今、この事業が行われるということなので、今後収益の中から逆に町の方に一般会計を通してか、返済をしていくということになるわけですかね。

そういう中で、この決算がこれから9月決算当然またあるわけですが、その決算の単年度決算だけでは表に出てこないものが出てくるだろうというふうに思えます。財産というものが町が持つことになり、それからその中で様々な返済、それから利益といったようなものが出てくるという会計だと思います。普通の一般会計ということと少しなんとなくイメージが違うのかなという、そんなふうに思っておりますけれども、今後の会計に関してどのような処理をしていかれるのか。いわゆるその財務表のようなものをきちっと作って進めていかれるのか、そんなあたりのことをちょっとお伺いをしたいと思えます。

○議長（関 克義） 下沢環境水道課長。

○環境水道課長（下沢克裕） 太陽光発電事業の今後の経理の関係ですが、いわゆる資産も意識した中での企業会計、公営企業会計での運営ということは今のところ考えておりませ

ん。

ご指摘の部分につきましては、基本的には資産の原価消却20年固定買い取りと整合しながらというようなことで考えておりますし、償還金は事業完了した段階で20年で返していくと。それで将来の返済計画というのを示していくということで、財務諸表というような形、本来のその狭いあれではないんですが、最終的にその毎年毎年決算のことで余剰金も出てまいりますので、その段階で状況、残りの償還の残りわかるような形は、書類の形でお示しはしたいというふうには考えております。

○議長（関 克義） 松井議員。

○11番（松井悦子） それでも回っていくことは回っていくかと思えますけれども、やはりその特殊な例だというふうに思うんですね。町が経営をするということですので、このあたりはもう少しきちっと財産の管理、それから償還、いわゆる財務諸表の関係ということも含めて、少し研究をされた方が良いのではないかと、そんなふうに思います。

○議長（関 克義） 深津町長。

○町長（深津 徹） これ定期監査で監査の皆さんからも指摘を受けております。

今、精査をしているところがございますので、そんなことでご理解をお願いしたいと思います。

○議長（関 克義） 松井議員。

○11番（松井悦子） 私はそのように今申し上げたように思いますので、ぜひご検討よろしくお願いをいたします。

○議長（関 克義） そのほか質疑ございませんか。

加賀田議員。

○1番（加賀田亮） 一般会計の歳出10ページをお願いいたします。

先ほど間瀬議員が質問なさったところに関連するものであります。地元のことで恐縮ではございますが、旧東小管理費でランチルームの屋根の雨漏りということで、だいたいの修理の内容というものはよくわかりました。

確か、東小の管理というのは、地元の団体に委託をされていたと思います。この営繕管理は、この1年間どのような頻度でどういうふうなものが、どういうふうなことが行われていたのか。そしてその管理体制はどのように担保してきたか、そういったことについてお伺いできればと思います。

○議長（関 克義） ここでお諮りいたします。

まもなく12時になります。会議を続けたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○議長(関 克義) 異議なしと認めます。

会議を続けてまいります。

小木曾生涯学習課長。

○生涯学習課長(小木曾雅彦) それでは生東森の会の皆様方に清掃業務等お世話になっておるところでございます。

今まで70回、旧東小学校の活用もでございます。その時の鍵の開け閉め、そして利用に関する指導、あとそれにまつわる清掃を行っていただいております。

外部の環境整備につきましては、私ども知っている限りでは今まで5回、あるいは6回、まず周りの支障木の伐採ですとか、除草活動。あとグラウンドの整備等々今までに年間5回ほどやっていただいております。

よろしく申し上げます。

○議長(関 克義) 加賀田議員。

○1番(加賀田亮) 答弁いただきましたが、やっていただいたことは重々承知しておりますが、そのチェックですね、どの程度やっていただいたのかというのをどなたがチェックするのか、どういうふうな管理体制なさっているのかという質問でした。

○議長(関 克義) 小木曾課長。

○生涯学習課長(小木曾雅彦) 私どもが東小学校へ上がりまして、まず生東森の会の皆さん方と話をすることが一つ。あと日誌をつけていただいておりますので、その内容を確認し、私どものサインをしながらチェックをしておる、そういうような状況でございます。

よろしく申し上げます。

○議長(関 克義) 加賀田議員。

○1番(加賀田亮) 3回目ですので。

そういうふうな形で、西の確認というふうな形というのものもあるんですけども、いわゆるその現地できちっと目視確認をなさっているというふうな理解でよろしいでしょうか。

かつて去年までは学校として機能しておりまして、PTAの皆さんが東小の設備というものを非常に大事に環境整備等やっていただいて、当然この屋根の上のランチルームの屋根も年に数回きちっと落ち葉を取ったりとか、ごみを取ったり、コーキングがあまければシーリング材を打ったりとかそういったこともやってきたと思います。

そういうふうな非常に細かな管理をしてまいったわけでありまして。耐久年数がきたのかもしれないけれども、ここにきて12月に雨漏りが出たというふうに関しまして、自然現象なのかなと思う反面、これまで歴代のPTAの皆さんが、なるべくこういうふうな営繕管理費がかからないように、親御さんの手でいろんなことにこの微に入り細に入り手入れをしてきたものでございます。そういったものが、こういうふうな形で160万円というふうな出費になってしまうのは非常に残念ではありますが、なるべくそういった丁寧な管理、それから監督ですね、そういったものをこれからもお願いしたいと思いますが、それについてお考えがありましたらお願いします。

○議長（関 克義） 小木曾課長。

○生涯学習課長（小木曾雅彦） チェックに関しましては先ほど申し上げましたとおり、生東森の会の皆さんと密に連携をとっておるところでございます。

今回の雨漏りに関しては、私どももランチルームのところに染みがあったので、それに関しまして早急に手立てを打てば良かったのですが、実際のところ降雪、あるいは降雨というような状況下の中でチェック、降ってないとわからないといったところがありましたので、この12月になってしまったといったところがございます。

その調査をしておる中で、調査してみますと、若干屋根裏見てみますと、雨漏り部分がさびておるといようなことだと、ちょっと前からあったのかなというようにも感じておるところでございます。

いずれにしても、先ほど加賀田議員申されましたとおり、きちっと生東森の会の皆さんと連携とりながらチェック、そして監視という形を進めてまいりたいと思います。

よろしくお願いします。

○議長（関 克義） ほか質疑ございませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（関 克義） 質疑なしと認めます。

質疑を終結し、討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」との声あり）

○議長（関 克義） 討論なしと認めます。

お諮りします。

議案第3号から議案第6号までを一括をして採決を行います。ご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（関 克義） 異議なしと認めます。

採決を行います。

議案第3号から議案第6号について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立13名）

○議長（関 克義） 全員賛成であります。

よって、議案第3号、平成27年度松川町一般会計補正予算（第7回）について、議案第4号、平成27年度松川町公共下水道事業特別会計補正予算（第4回）について、議案第5号、平成27年度松川町発電事業特別会計補正予算（第2回）について、議案第6号、平成27年度松川町水道事業会計補正予算（第3回）については、原案のとおり可決されました。

---

◇ 議案第7号 旧国土交通省官舎及び土地等の買入れについて

○議長（関 克義） 日程第11、議案第7号、旧国土交通省官舎及び土地等の買入れについてを議題といたします。

説明を求めます。米山まちづくり政策課長。

○まちづくり政策課長（米山政則） それではお願いいたします。

＝ 議案第7号朗読・説明 ＝

○議長（関 克義） 説明を終わります。

質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」との声あり）

○議長（関 克義） 質疑なしと認めます。

質疑を終結し、討論を行います。討論はありますか。

（「なし」との声あり）

○議長（関 克義） 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第7号について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立13名）

○議長（関 克義） 全員賛成であります。

よって、議案第7号、旧国土交通省官舎及び土地等の買入れについては、原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本臨時会に付議されました議案はすべて終了いたしました。



これにて閉会することにご異議ございませんか。

(「異議なし」との声あり)

○議長(関 克義) 異議なしと認めます。

---

=== 日程第12 町長あいさつ ===

○議長(関 克義) 日程第12、町長あいさつであります。

深津町長、お願いします。

○町長(深津 徹) 慎重審議ご審議をいただき、全議案ともご認定をいただきましたこと感謝を申し上げる次第でございます。

特に第5次松川町総合計画につきましては、これで決定をいたしました。これ製本をされ、住民の皆さんにもお知らせをし、また、それぞれの担当課事業の推進に努めてまいりたいというふうに思っているところでございます。

また、これらの計画につきまして、地域の皆様方、また議会の皆様方、多くの皆様方に関わっていただき、ご意見を頂戴をし、本日認定を受けたことに心から感謝を申し上げる次第でございます。

非常に町長としての思いと、それから総合計画との整合性を図る中で、事業推進してまいりたいというふうに思っております。

2月の13日でございますけれども、片桐松川の小松川橋上流120mでございますけれども、地域住民の皆さん、それから町とが一緒になって雑木の整理にあたりました。この事業につきましては、上片桐区会、あるいは大島区会、それぞれの区会の町政懇談会、あるいはまちづくり懇談会の中で、県・国が管理をいたしております河川につきまして堆積土、あるいは雑木というようなことで、非常に多くの意見をいただいております。一番回数が多いのではないかなというふうに認識をいたしております。

そうした中で、担当課、県・国の方にも要望をいたしているわけでありましてけれども、なかなか予算の関係、あるいは緊急度等でできないような状況下でございます。そうした中で、地域の皆さんも一緒になって協力をするからということで、県の方からも許可をいただいて作業を行った次第でございます。

100名を超える非常に多くの皆さん、そして生東区からも、古町からも、新井からも、上大島、名子、上片桐、全地域から多くの皆さんがチェーンソーや斧を持って集まっていたいただきました。非常にきれいに清掃をしていただきました。

それから雑木について、薪としてお持ち帰る皆さんも大勢おいでになりました。

この事業につきまして、県も非常に注目をいたしております。先日も飯田建設事務所長が、ちゃんと新聞のコピーをとって「町長良いことをしてくれた」ということで建設事務所の課長会議でもその新聞を示して、職員に対してこういった松川町が事業をしてくれたということで、大いにPRに役立っております。非常に大きなきっかけになっております。

これらを一つのきっかけにして、また県・国等へもいろんな形で働きかけてまいりたいというふうに思っている次第でございます。

大変に本日はお世話様になりました。また、3月の定例会を控えております。様々な事業、予算等については、またその折に触れてまいりたいというふうに思っております。

本日は大変にお世話様になりました。ありがとうございました。

---

## 閉 会

○議長（関 克義） 以上をもちまして、平成28年第1回松川町議会臨時会を閉会といたします。

---

閉 会 午後0時13分

## 議員・説明員・事務局出席表

## I. 議員出席表

議席 番号	氏 名	第1日
		2月22日
1	加賀田 亮	○
2	菅 沼 一 弘	○
3	黒 澤 哲 郎	○
4	坂 本 勇 治	○
5	熊 谷 宗 明	○
6	森 谷 岩 夫	○
7	米 山 俊 孝	○
8	島 田 弘 美	○
9	橋 本 喜 治	○
10	間 瀬 重 男	○
11	松 井 悦 子	○
12	米 山 由 子	○
13	白 川 靖 浩	○
14	関 克 義	○

## II. 地方自治法第 121 条の規定による出席者の職・氏名

職 名	氏 名	第 1 日
		2 月 22 日
町 長	深 津 徹	○
副 町 長	吉 澤 澄 久	○
教 育 長	高 坂 敏 昭	○
総 務 課 長	塩 倉 智 文	○
まちづくり政策課長	米 山 政 則	○
住 民 税 務 課 長	北 村 稔	○
会 計 管 理 者	塩 倉 智 文	○
保 健 福 祉 課 長	大 澤 孝 史	○
環 境 水 道 課 長	下 沢 克 裕	○
建 設 課 長	田 中 学	○
産 業 観 光 課 長	片 桐 雅 彦	○
こ だ も 課 長	福 島 敏 美	○
生 涯 学 習 課 長	小 木 曾 雅 彦	○
議 会 事 務 局 長	酒 井 仁	○

## III. 本会議に職務のため出席した者の職・氏名

職 名	氏 名	第 1 日
		2 月 22 日
議 会 事 務 局 長	酒 井 仁	○
書 記	榛 葉 美 穂	○

以上、会議の内容に相違なきことを認め、地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

松川町議会議長 関 克 義

署 名 議 員 米 山 由 子

署 名 議 員 白 川 靖 浩